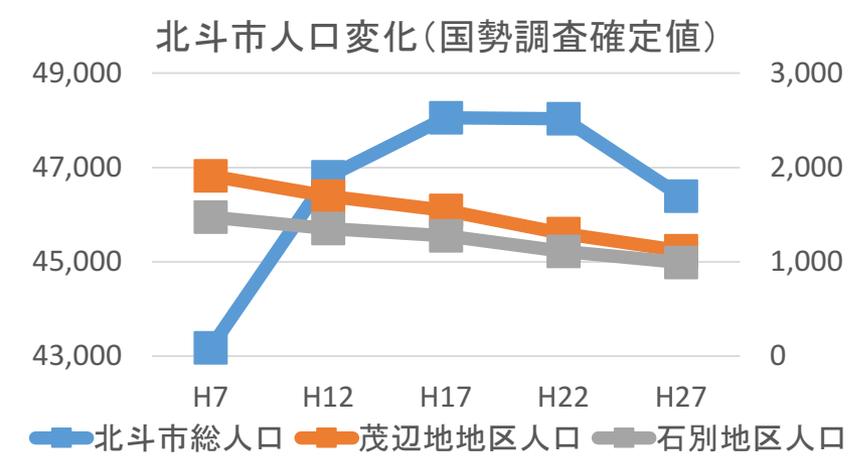


北斗市では、市内でも特に人口減少の激しい両地区の地方創生を進めていくために、地域の魅力の再発見とその特色を活かした地域の方々が誇れる地域づくりに関する施策の展開を目指している。

人口変化の状況



関連数値目標・KPI

	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)	進捗率 (%)
両地区の人口の社会動態(人)	▲22	▲10	0 [均衡化]	54.5

取組の推進体制

茂辺地地区、石別地区それぞれにおいて、住民自らが取り組むべき事項を検討する創生会議が立ち上がり、取組を推進。

- 茂辺地地区創生会議
会員数40名（町内会、学校関係者、北斗の星に願いをPJ）
- 石別地区創生会議
会員数40名（町内会、学校関係者等）

主な取組事例

●茂辺地地区創生会議 旧茂辺地中学校グラウンドを活用した交流人口の拡大

- ・新しくできた地域のランドマーク「北斗星」を活かし、グラウンド内にコンテナを設置
- ・地元に愛された人気ラーメンなどを提供する店舗を展開予定
- ・北斗星車両内も一般開放し、鉄道ファンや団体観光客など交流人口を増やす仕掛けを計画中



●石別地区創生会議 はこだて未来大学生との協働による観光アプリ開発

- ・地域資源をつなぎ合わせた観光ルートを紹介するアプリ開発を計画中



「トラピスト修道院」
・日本初の男子修道院



「ルルドの洞窟」
・初代院長、思い入れの MARIA 像